

| 授業科目名   | コンサルテーションⅡ<br><i>Consultation in Nursing Practice II</i>  |       |     |     |     | 担当教員        | 高橋 清美        |              |             |             |             |
|---------|---|-------|-----|-----|-----|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 開講年次    | 1年後期  | セメスター | 2   |     |     | 時間数(単位数)    | 15(1)        |              |             |             |             |
| 必修選択    | 選択  | 授業形態  | 講義  |     |     | 使用教室        |              |              |             |             |             |
| 授業の目的   | コンサルテーションに関する基本的知識、コンサルテーションモデルを基に、コンサルテーション事例や演習を通して、専門看護師が実践するコンサルテーションに必要な臨床判断、目標設定、問題解決の方略や技術を修得する。   |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |
| 到達目標    | 1. コンサルテーションモデルを理解する。<br>2. 専門看護師が行うコンサルテーションに必要な判断、知識、問題解決のための方略を理解する。<br>3. 専門領域における模擬コンサルテーションを通して、コンサルタンの役割、コンサルテーションプロセス、評価方法を理解する。  |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |
| DPとの関連  | DP1   | DP2   | DP3 | DP4 | DP5 | DP6<br>(保健) | DP6<br>(CNS) | DP7<br>(CNS) | DP6<br>(助産) | DP7<br>(助産) | DP8<br>(助産) |
|         |   |       |     |     |     | ◎           | ○            |              |             |             |             |
| 授業計画    | 1回：コンサルテーション論（講義）<br>コンサルテーション論の歴史的背景やコンサルテーションのタイプ、モデルについて理解する。<br>2回：文献抄読<br>Advanced Practice Nursing An integrative approach 5th edition の Chapter7 Consultation を読み、専門看護師によるコンサルテーションモデルを理解する。<br>3回：専門看護師によるコンサルテーション①（講義）<br>専門看護師が行うコンサルテーションのタイプの違いによるコンサルタンの役割や目標設定、介入計画、評価方法について習得する。<br>4回：専門看護師によるコンサルテーション②（講義）<br>専門看護師が行うコンサルテーションのタイプの違いによるコンサルタンの役割や目標設定、介入計画、評価方法について習得する。<br>5回：事例検討（1）<br>コンサルテーションのタイプ別事例を通して、専門看護師が行うコンサルテーションに必要な判断、目標設定、解決のための方略を検討する。<br>6回：事例検討（2）<br>コンサルテーションのタイプ別事例を通して、専門看護師が行うコンサルテーションに必要な判断、目標設定、解決のための方略を検討する。<br>7回：模擬コンサルテーション課題演習（プレゼンテーション）（1）<br>専門領域における模擬コンサルテーション事例を作成し、専門看護師としての判断、目標設定、解決のための方略を立案する。<br>8回：模擬コンサルテーション課題演習（プレゼンテーション）（2）<br>専門領域における模擬コンサルテーション事例を作成し、専門看護師としての判断、目標設定、解決のための方略を立案する。 |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |
| 学習方法    | 講義、グループディスカッションを通して、専門看護師が行うコンサルテーションの実際、コンサルタンの役割について理解を深める。模擬コンサルテーション事例を通して、専門領域におけるコンサルテーションを実践的に理解する。  |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |
| オフィスアワー | メールでの相談等を受け付けます。k-takahashi@jrckicn.ac.jp（高橋）   |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |
| テキスト    | 川野雅資：コンサルテーションを学ぶ、東京、クオリティケア、2013。<br>Hamric, A.B. : Advanced Practice Nursing An integrative approach 5th edition. Saunders, 2014.   |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |
| 参考文献    | 適宜紹介します   |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |
| 評価方法    | 授業への参加度（60%） 課題プレゼンテーション（40%）   |       |     |     |     |             |              |              |             |             |             |